



春待つ丘 I記者

融雪剤で春を呼ぶ風景は北海道の風物詩です。
この季節を「春めく」とか「早春」などというにはまだ早く、「凍て返る」「寒戻る」「余寒」などのように、油断はできません。でも春を楽しみに待つ気持ちは北海道人ならではのものがあるように思えます。

「融雪剤」と聞くだけで、雪原の縞模様と春の到来を思い浮かべてしまうのは私だけでしょうか？

トピックス

★4月からPC技術部を「技術部」と改称し、PC受託修理、関連の相談を行います。必要経費についても多少変更となります。(後日掲載)

早速、サロンの映写スクリーンの取り換えを行います。

★緊急事態発生に備えて、会員名札の裏に、緊急連絡先を記入する方向で推進します。具体的方法は検討中。

★入会の際、パソコン、タブレット、スマートフォンのいずれを使用しているかを書いてもらうことになりました。(申し込み者の使用機器の範囲を拡大したため)

★ホームページのリニューアルをします。さらに読みやすく、親しみやすいものになります。



2017年度に向けて

「2017年度SSN総会」は、5月19日(金)10:00から星園プラザ大会議室で開催します。後日、案内があり、参加の有無、委任状などのお知らせがあります。予定に加えておいてください。総会に引き続き、会場を近くの第一ホテルに移して「春の交流会」を計画しています。おいしいお食事と新入会員の歓迎、会員同士の交流を深めましょう。今回の実行委員長はNO.1054 佐藤法博さんです。なにやら、楽しい企画、景品などの噂も・・・。

新しいクラブ誕生「ハーモニー」に聞きました

「好きな歌をハーモニックに歌いたい」と、昨年7月に同好会からスタートしました。

声を出すことで元気になり、ハーモニーを奏することで音を作る喜びを知り、一緒に歌うことで支え合い、そして『歌の持つ力』を何かに役立てることを目指してクラブを結成します。

- ・毎月1回の例会をSSNサロンで開催します。
- ・数曲をユニゾンで歌ったりハーモニーパートのある曲をキーボードの伴奏で練習したりします。
- ・練習の成果は文化祭などで発表します。
- ・年会費は1,000円。例会毎に400円徴集。

まもなく会員の募集を行います。ご一緒にいかがですか？ 代表 No.1407 林 五基

今後のSSNのメールについて

これまでSSNで推奨してきたWindows Liveメールのサポートが1月に終了しました。当面会員のメール操作には支障はありませんが後継メーラーについて考えねばならない時期に来ているようです。

そのため、技術部長村山さんを中心に相談部から木村さん、学習部から本川さん、メール管理係江口さん(他数名)でチームを結成して、今後のSSNメールに関する問題点や対応について検討していただくことになりました。

運営委員の退任

3月の運営委員会で、下記の4名の運営委員が退任となりました。

- ・濱出正光さん ・佐藤時雄さん
- ・石 典芳さん ・都築 廣さん

長い期間、SSN活動の先頭に立ち、創意ある活動に誠心誠意取り組んでいただきました。お疲れ様でした。



編集後記

広報部ではSSNの動向や新しいニュースを会の皆様にお知らせするよう努めています。

運営会議の様子をSSNニュースで、フォーラムや交流部などの様子をビデオニュースでいち早く伝えるとともに記録のまとめなども担っています。

2016年のまとめもまもなく発表します。今年度取り組んだ月刊ニュースはいかがでしたでしょうか。お声をお聞かせください。(広報部長 松浦)

